電話機のトラブルシューティング

このセクションでは、ご使用のワイヤレス IP 電話に関するトラブルシューティング情報を示します。

一般的なトラブルシューティング

この項では、ご使用の電話機に関する一般的な問題のトラブルシューティングに役立つ情報を示します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

症状	説明
コールを完了できない	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
	• 電話機がワイヤレス ネットワーク アクセス ポイント サービス領域の範囲外にあります。
	(注) 電話機でローミングしている際に緑色のライトが点灯している場合、電話機がワイヤレス サービス カバレッジ領域内にあります。
	エクステンション モビリティ サービスにログインする必要があります。
	• 番号をダイヤルした後で、クライアント識別コードまたは強制承認 コードを入力する必要があります。
	• 電話機に時間帯制限が設定され、特定の時間帯に一部の機能を使用できなくなっています。
メイン画面がアクティ ブでない	以下のメッセージのいずれかがステータス行に表示されます。
	• ネットワークがビジーです:コールを完了するのに十分な帯域幅がありません。再試行してください。
	• サービス圏外に接近中:電話機が関連するアクセス ポイントおよびワイヤレス ネットワークの範囲外にあります。
	• ネットワーク サービスの検索中:電話機がワイヤレス ネットワーク アクセス ポイントを検索しています。
	• 認証に失敗しました:認証サーバがセキュリティ証明書を受け付けませんでした。
	• IP を設定中:電話機が、DHCPが IP アドレスを割り当てるのを待っています。
設定メニューが反応し	システム管理者が、設定メニューへのアクセスを無効にしている可能性が
ない	あります。

	説明
結合 が失敗する	結合 には、選択したコールが複数必要です。最低1つのコールを選択しており、さらにアクティブ コールが自動で選択されていることを確認してください。 結合 には同じ回線上の選択したコールも必要です。必要に応じて、結合する前に各コールを1つの回線に転送します。
使用したいソフトキー が表示されない	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
	• [オプション (Options)]を押し、スクロールして、追加のソフトキー を表示する必要があります。
	• 回線の状態を変更する必要があります(コールを発信する、接続コールを持つなど)。
	• 電話機が、ソフトキーに関連付けられている機能をサポートするよう に設定されていません。
[割込み (Barge)] が失 敗し、速いビジー音が 聞こえる	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
	• 使用している電話機に暗号化機能が設定されていない場合、暗号化されたコールには割り込みできません。この理由によって割り込みの試行が失敗すると、電話機で速いビジー音が聞こえます。
	• 別の Cisco Unified Wireless IP Phone でコールに割り込むことはできません。
[割込み (Barge)]を使用して参加したコールが切断される	[割込み (Barge)]を使用して参加したコールが保留状態になるか、転送されるか、または会議コールに切り替えられた場合は、そのコールから切断されます。
[折返し (CallBack)] が失敗する	通話相手がコール転送を有効にしている可能性があります。
不在転送を設定しようとすると、電話機にエラーメッセージが表示される	不在転送を電話機から直接設定すると、設定が拒否される場合があります。 設定が拒否されるのは、不在転送ループを招く転送先番号が入力された場合、または不在転送チェーンで許可された最大リンク数(最大ホップ カウントとも呼ばれます)を超えることになる転送先番号が入力された場合です。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

電話機の管理データの表示

システム管理者が、トラブルシューティングの目的で、電話機の管理データへのアクセスを指示する場合があります。

目的	必要な操作
ネットワークまたはワイヤ レス ネットワークの設定	▼ > [デバイス情報 (Information)] > [ネットワーク (Network)]
データにアクセスする ステータス データにアクセ	または [WLAN] を選択し、表示する設定項目を選択します。
スナーダスケーダにナグビスする	▼ > [ステータス (Status)]を選択し、表示するステータス項目 を選択します。
電話機のコールおよび音声 品質情報にアクセスする	▼ > [ステータス(Status)] > [コール統計(Call Statistics)] を 選択します。

品質レポート ツールの使用

パフォーマンスに関する問題をトラブルシューティングするために、システム管理者により一時的に、電話機に品質レポート ツール(QRT)が設定されることがあります。[オプション(Options)] > [QRT] を選択して、システム管理者に対して情報を送信します。設定に応じて、QRT は次の用途に使用します。

- 現在のコールのオーディオに関する問題をすぐに報告する
- カテゴリのリストから一般的な問題を選択して、原因コードを選択する